

わ か く さ ニ ュ ー ス

令和6年3月14日発行  
令和6年3月号 No. 54

横浜市金沢区泥亀 2-12-1  
TEL: 045-784-6900

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 神奈川県済生会  
特別養護老人ホーム わかくさ



HAPPY birthday





皆様、機関誌「済生」は、ご存じでしょうか？こちらは、済生会本部が毎月10日頃に発行している広報誌です。内容は、全国の済生会の情報が掲載されており、各施設の職員の顔も見ることから、状況を身近に感じられる1冊となっております。

2024年2月号（43ページ）には、当施設わかさも若草病院との連携を活かしたケアの質の向上に取り組んでいることが掲載されております。



（神奈川）特養わかさ  
**連携によるケアの質の向上**  
 12月20日、無償研修委員会主催の研修を実施し、多職種20人が参加しました。  
 テーマは「ホスピタリティ」。若草病院の理学療法士、木下謙介課長補佐を講師に迎え、実際に入居者の筋肉や身体の硬直に対する手技を教えてくださいました。  
 木下先生が「付いて介護士が手技を実践でやりました。入居者の足の足や腕の可動域が広がることへの気付きと実感があふれたかと思ふように入居者さん笑顔に。」  
 当施設を含めた周辺には、横浜済生会医療福祉センターとしてさまざまな機能を持った済生会連携施設と連携を深めつつ、ケアの質の向上に努めていきます。  
 （施設長 清水 雅）

冊子は、当施設入口に置いてありますので、お気軽にご覧いただくと幸いです。



**行事食**  
 2月2日（金）

- ホーム食**
- ・押し寿司
  - ・かき揚げ（しらす、空豆、玉葱、人参）
  - ・白菜と春菊のわさび和え
  - ・すまし汁（蟹しんじょう、水菜）
  - ・わらび餅

- ゼリー食**
- ・ゼリー粥 ・汁ゼリー
  - ・鮭の照り焼き・小松菜の和え物
  - ・黒胡麻水ようかん



**随 想**

これは私の趣味と言えるかはわかりませんが、旧若草ホーム時代から朝の出勤時に家から施設までの道のり（4km はあるか）を歩いている事です。きっかけは以前練習していたゴルフの飛距離を伸ばそうと下半身を鍛えようと思ったのが始まりでしたが、徐々に歩いている時の景色を見ながら四季を感じる事も自分自身の中の気分転換になっていきました。もう 15 年以上は続けていると思います。この原稿を書いている時、まだ若かった時の施設長の一言を思い出しました。「みなさん災害が発生した時には、自宅まで歩いて帰ることが出来るように…」と言っていたと記憶しています。そういった意味でも続けて行こうかと思っております。

介護課長 櫻井 裕之



わかさの理念「ともにあたらしさの虹をえがく」  
 ↳ 基本方針 ↳  
 ・良質なサービスを提供します・向上心を持った職員が接します  
 ・地域との連携を図ります  
 ・笑顔が絶えない施設をつくります